

9. その他

1) 成医会

(1) 第133回成医会総会は、平成28年10月6日(木)、7日(金)の2日間にわたって開催された。

① 特別講演

吉村 道博 教授(循環器内科)

「循環器疾患における神経体液性因子の検討」

安保 雅博 教授(リハビリテーション医学講座)

「経頭蓋磁気刺激の効果」

② 宿題報告

伊藤 洋 教授(精神医学講座)

「不眠症の診断と治療」

石渡 賢治 准教授(熱帯医学講座)

「免疫応答によって誘導される腸管粘膜バリアー機能～寄生虫感染による解析～」

関 晋吾 准教授(循環器内科)

「人を診る高血圧診療」

内山 眞幸 准教授(放射線医学講座)

「脳血流シンチグラフィ123I-iomazenilベンゾジアゼピン受容体シンチグラフィを用いた小児発達的变化」

③ 学外研究員の成果報告

香山 洋介 助教(循環器内科)

「動脈瘤形成におけるマイクロRNAの制御」

④ シンポジウム

「医療におけるグローバリゼーションー「守り」から「攻め」に転じる国際医療ー」

司会 松浦 知和(臨床検査医学講座)

南沢 享(細胞生理学講座)

1. オリンピックにおける公衆衛生：病院は何に備えるべきか

越智 小枝(相馬中央病院 内科 診療科長)

2. トラベルメディスンのススメ

濱田 篤郎(東京医科大学病院 渡航者医療センター 教授)

3. 内視鏡先進国日本における、国産技術機器開発の海外展開へ向けた現況と展望

炭山 和毅(東京慈恵会医科大学 内視鏡科 教授)

4. 医療の国際化に伴う国内医療機関の課題と対応について

遠藤 弘良(聖路加国際大学 臨床疫学センター 教授)

5. 総合討論

⑤ パネルディスカッション

「どうなる新専門医制度ーその概要と慈恵医大におけるプログラムー」

司会 橋本 和弘(心臓外科学講座)

井田 博幸(小児科学講座)

1. 専門医制度の歴史と現状

井田 博幸(小児科学講座)

2. 内科プログラムについて

宇都宮一典(内科学講座総括責任者)

3. 外科プログラムについて

矢野 文章(外科学講座)

4. 第三病院総合診療専門研修プログラム

平本 淳(附属第三病院 総合診療研修センター)

5. サブスペシャリティ専門医の概要
橋本 和弘（心臓外科学講座）
 6. 研修医からの提言
正古 悠一（臨床研修医2年目）
 7. 総合討論
- (2) 第1262回成医会例会は、平成29年2月14日（火）に行われ「男女で考えるワークライフバランスin慈恵—管理者としてのイクボスの役割も含めて—」が講演のテーマとして選ばれた。司会は、中川秀己教授（成医会運営委員長）が務め、NPO法人ファザリングジャパンファンダー／代表理事である安藤哲也氏が講演を行った。
- (3) 第134回成医会総会については、平成29年10月12日（木）、13日（金）の2日間にわたって開催の予定。

2) 各種行事

- (1) 平成28年4月7日（木）、平成28年度医学科および看護学科入学式を挙行了した。
- (2) 平成28年5月7日（土）、阿部正和先生を偲ぶ会が執り行われた。
- (3) 平成28年8月1日（月）～3日（水）、宮崎県穆佐小学校学童2名、教諭2名の本学招待旅行が行われた。本行事は、昭和50年より開始され、今回で42回目となる。
- (4) 平成28年10月1日（土）、同窓会支部長会議・学術連絡会議が開催された。
- (5) 平成28年10月8日（土）、学祖高木兼寛先生の墓参を行った。
- (6) 平成28年10月22日（土）、卒業50周年を迎えた卒業生（昭41年）をお招きし、懇談の集いを開催した。
- (7) 平成28年10月28日（金）、第112回解剖諸霊位供養法会を増上寺において執り行った。
- (8) 平成29年1月31日（火）、平成29年3月末日をもって定年を迎えた常岡寛教授、中山和彦教授、福田国彦教授、相羽恵介教授、山田尚教授、酒田昭彦教授、横田邦信教授、落合和彦教授、大草敏史教授の退任記念パーティーが行われた。
- (9) 平成29年2月9日（木）、感謝状伝達式を行い、献体者遺族に対して文部科学大臣からの感謝状を手渡した。
- (10) 平成29年3月4日（土）、第92回医学科、第22回看護学科卒業式を挙行了した。

3) 印刷物等の発行

- (1) 法人誌「The JIKEI」
今年度も2回発行し、同窓、医学部父兄、記念事業募金寄付者、医療連携病院、教職員などに送付し、本学の活動をPRした。
 - 1) 第27号
平成28年7月に特集1「阿部正和先生のご逝去を悼む」、特集2「1枚の写真が残した慈恵とMayo Clinicの絆」を掲載し発刊した。
 - 2) 第28号
慈恵大学の“今”を伝えることをコンセプトに全面カラー版にてリニューアルした。本学の主力事業である、教育、研究、診療の事業計画の取り組みをインタビュー形式で掲載すると共に「医師と看護師は車の両輪の如し」に基づく看護の特集を掲載した。文字数を少なくし、写真をダイナミックに使用して動きのある誌面構成とし、平成28年2月に発刊した。
- (2) 慈恵ニュース
 - 1) 平成28年7月に199号、平成29年1月に200号を発行した。200号は記念号として全面カラー版にてリニューアルし、200号までの歴史を振り返る特集と教職員に「いいね!」と共感を得られるような5つの新企画を掲載した。
 - 2) 平成28年6月に「春季労使協議会結果」、平成28年7月に「学校法人慈恵大学 中期目標・

中期計画・平成28年度事業計画」を号外として教職員に配布した。

(3) 大学ガイドブック

平成28年5月に受験生向けの学校案内「大学ガイドブック2017」を発行した。本学の医学教育の特色である「診療参加型臨床実習」や「国際交流」の紹介やカリキュラム概要やサークル活動をはじめとするキャンパスライフについて幅広く掲載した。

(4) 大学入試ポスター

平成28年5月にオープンキャンパス並びに入試日程に関わる「大学入試ポスター」を医学科、看護学科別に発行し、高等学校、予備校、同窓会長、支部長、学術連絡委員などに送付した。

(5) 大学公報

学事、教職員人事、公示、行事、東京慈恵会公報などを取りまとめ、毎月定期的に発行した。

(6) 大学案内

平成28年4月に大学案内の別冊を発行した。

(7) 慈恵大学新体制

大学執行部、附属4病院の執行部の交代に伴う「慈恵大学新体制」を作成し周知した。

(8) 大学公式ホームページ

- 1) 平成28年6月、阿部正和先生を偲ぶ会を掲載した。
- 2) 平成28年6月、臨床研修医募集のプロモーションビデオを掲載した。
- 3) 平成28年9月、西新橋キャンパス再整備計画の進捗状況、基本戦略と重点分野を掲載した。
- 4) 平成28年9月、看護学科フェアブル祭、ミニオープンキャンパスを掲載した。
- 5) 平成28年9月、公開講座をリニューアルした。
- 6) 平成28年10月、第三病院総合診療研修センターを新設した。
- 7) 平成28年11月、看護学科受験生応援サイトを新設した。
- 8) 平成28年12月、留学制度・国際交流センターをリニューアルした。
- 9) 平成29年1月、本院特別個室ページを新設した。
- 10) 平成29年2月、看護専門学校ページをスマートフォン対応として全面リニューアルした。
大学公式ホームページへの総訪問者数及び訪問回数は前年度比およそ70万件減少し、1,585万件となった。ホームページ新規作成及び更新依頼は620件であった。依頼部署や関連委員会と連携して掲載内容の充実を図るとともに、本学の特色ある取り組みやステークホルダーである患者、医療機関、学生、受験生などに対し、常に最新情報を遅滞なく掲載するよう努めた。

(9) イントラネット

「理事長・学長室」、「行事予定」、「大学公示」、「理事会・教授会議抄録」、「事業計画・事業報告書」、「教職員アンケート」、「学内使用の各種書式」等の更新業務を担当した。

今年度は、「理事長・学長室」からの情報発信を積極的に掲載し、教職員に周知した。また、トップページのアイコンの配列を見直し、重要かつ周知が必要なものを上位に掲載すると共に、what's newへの掲載と更新頻度を高め、最新情報を入手しやすくするよう努めた。広報課のページを整理し、ホームページメンテナンスやオールユーザーメールの送信依頼時に必要な事項やホームページアクセス数を掲載した。西新橋キャンパス再整備計画の周知を目的に専用ページを設置した。

(10) オールユーザーメール

講演会、研修会等の開催通知のほか、教職員のテレビ、ラジオ、講演会等への出演や新聞、雑誌等への掲載情報を中心に662件配信した。配信内容の均一化を図ることを目的にオールユーザーメール運用内規を改訂した。